

3 各学校における体罰・セクハラ防止への取り組み状況

※ 意見を分類整理し、割合は全校数(171校)で除したもの(複数回答)

分類	意見	昨年度取組んだ内容			今後さらに必要な対策		
		回答数	割合	項目順位 (上位10項目)	回答数	割合	項目順位 (上位10項目)
周知	職員会議や打合せ等において資料提示し、体罰・セクハラ禁止の周知徹底	162	94%	1	110	64%	1
	年度初めにおける人権尊重や体罰禁止の経営方針説明	22	13%	4	7	4%	
	体罰と懲戒、セクハラのラインの明確化(最新の情報をもとに)	129	75%	2	64	37%	2
体制	教職員研修等を実施し、教師への周知や指導力の向上	22	13%	4	42	24%	4
	教員の連携強化、共通理解と風通しのよい環境づくり	37	21%	3	47	27%	3
	校内巡視や授業の参観による状況把握	13	8%	8	14	8%	10
	児童生徒指導委員会や学年間での情報提供、問題の共有化	8	5%		15	9%	8
	セクハラ・パワハラ対策委員会の設置	1	1%		2	1%	
指導	言葉の暴力、子供の叱り方についての指導	14	8%	8	30	17%	5
	指導が困難な児童生徒へ対する複数体制の指導や支援	15	9%	6	20	12%	6
	教師と児童生徒の信頼関係を高める	5	3%		14	8%	10
	若年層教員への指導の強化	4	2%		7	4%	
	部活動における指導の指導の周知徹底	1	1%		3	2%	
対応	報告を受けての事実確認及び対応	10	6%		11	6%	
	全校集会等でいじめ、体罰、セクハラの講和	2	1%		1	1%	
	定期的なセルフチェック	16	9%	6	9	5%	
	独自アンケートの実施やいじめアンケートとの併用	14	8%	8	7	4%	
相談	教育相談週間を設けるなど教育相談活動の充実	2	1%		12	7%	
	目標申告制度の活用	2	1%		3	2%	
	職員の悩み相談やメンタルヘルスの充実	5	3%		7	4%	
	相談や訴えのできる相談窓口の設置	4	2%		4	2%	
	セクハラ相談員を指名	0	0%		2	1%	
保護者	学校・保護者・地域の連携の強化	7	4%		17	10%	7
	保護者との信頼関係を高める	6	3%		16	9%	8
	学校評価アンケートによる保護者からの意見聴取	5	3%		4	2%	